

03昼休みの控えめ喘ぎ声セックス

(お昼休みにおまんこご奉仕)

(男の隣に立って普通に会話する)

社長。午前の業務、お疲れさまでした。
今のお客様で最後になります。お昼ですので休憩に致しましょう。

午後の予定を踏まえて、今からですと...
1時間ほどお休み頂けますが、昼食はいかがいたしましょうか。

はい。私のおまんこで。

あの...昼食を伺ったのですが...
ご昼食の前に、性処理ご奉仕...ということでおろしいでしょうか？

...申し訳ございません。冗談はありませんので。

かしこまりました。
先ほど申し上げた通り、1時間しかございませんので
社長の予定に影響がないように手短に処理いたします。

パンツだけ脱ぎますので...少々お待ちを。

(かすかな吐息)

ふつ....。

...お待たせいたしました。それでは、挿入の方に...
はい...その前に、私のおまんこの具合を確かめる...のですね。

(スカートを上げろと命令されて)
スカートをまくり上げて...どうぞ、ご自由にお確かめください。

(性器を触られる)

んつ....。

(かすかな吐息まじりに)
ええ...当然です...っ...
おまんこを濡らしておくのは、性処理秘書のつとめですから。

はい。お褒めに預かり光栄です…ふつ…。
おまんこは常にとろとろのふわふわにしており…んつ…
おちんぽをいつでも容易く咥え込めるよう心掛けています。

ふつ…んう…指が…入って…
はい…続けて、膣圧のチェックですね…。

では…お指をおまんこでぎゅっぎゅと締め上げさせて頂きます。

ふつ……んつ……んう……ふう…いかがですか？
はっ…ふくっ…はい…ありがとうございます。

ふつ…ふわとろでも…つ…膣圧は高く…心地よい締め付けで…
んつ…社長のおちんぽを…んう…手早くお射精に…導くおまんこ穴です。

くっ…お好きなように…つ…この性処理おまんこに…挿入し…
ふう…つ…お精子ぴゅっぴゅ…すっきりしてから…あつ…
気持ち良く…お仕事にお臨みください。

(指を抜く)
んつふう…つ…ふう…はい。
おまんこチェック…お手数をおかけしました。

愛液がとろとろ溢れて、おまんこがおちんぽを欲しがっています。
そろそろご奉仕へ移ってもよろしいでしょうか？

はい、仰せのままに。

(ズボンを脱がす)

ん.....ふつ....。

...もうすっかり勃起されてますね。

ガチガチのおちんぽがむわっと熱を放ってます。

はい。おちんぽへの前戯は不要で...即ハメいたします。

(またがる)

んつ...しょ...つと....。

それではおまんこ、失礼いたします.....ふつ...ん...

ああ...ぱんぱんに張り詰めた亀頭がおまんこを押し広げて....。

あつ...んう...おまんこが...亀頭をぱっくりと咥え込みました。

はあ...はあ...このまま奥まで...入れますね。

んつ...うう...つ.....くつ...う...あつ...入って...

ふつ...ううううん...つ.....ふう...ふう...社長のおちんぽ...大きい....。

はあ...全部...入りました...つ...

おなかの中まで...みっちりと満たされてます。

ええ、時間もあまりありませんので...動いて参ります。

んつ...

ふつ...ふつ...ふつ...ふつ...ふつ...ふつ...ふつ...ふつ...んう...

んつ...んつ...んつ...んつ...んつ...ふう....。

(以下、腰を振りながら話す)

まずは...小刻みに...つ...上下していきます....。

んつ...ひだひだが絡みについて...カリのあたりを擦るように...

んふう...腰を振ります....。

はつ...はつ...はつ...はつ...はつ...はつ...はつ...ああ...

ふう...ふう...ふう...ふう...ふう...ふう...ふう...くつ...うう....。

ああ...申し訳ありません...つ...

社長のお指が...あつ...私のおまんこ汁で汚れていきましたね。

んっ...綺麗にいたしますので...お指を...私のお口の方へお願ひします。
はい...あっ...ありがとうございます。

(男の指を咥え前後に動かす)

ああんむ...ちゅぶ...ちゅぶ...ちゅぶつ...ぶあ...
ちゅぼ...ちゅぼ...ちゅぼ...ちゅぼん...つふう...。

(舐める)

んっ...れろ...んれろれろ...んぺろぺろぺろちろちろちろろ~...。
あっ...んれろ...れろれれろ...っ...れろれろれるれるれるるう~...。

ちゅぶつ...ふう...綺麗にいたしました...あん....
おまんこチェックして頂いたのに...っ...お掃除が遅れて失礼しました...。

んっ...んっ...んっ...んっ...んっうう...んっ...。

(一旦、腰振りを止める)

ふう...おまんこが、おちんぽに馴染んできました...。
次は...亀頭に子宮口をおしつけて...腰を前後にグラインドします。
鈴口と子宮口をぐりぐりと擦りつけて...。

(再度、腰振り)

んうう...ふつ...ふつ...ふつ...ふつ...ふつ...ふつ...んっ...ああ...
はあ...はあ...はあ...はあ...はあ...はあんう...。

どうですか？ 社長おちんぽが...性処理秘書のおちんぽケースに...
んっ...ずっぽり...収まっています...っ...。

んあっ...あっ...あっ...あっ...あっ...あっ...あっ...ああ...んっ...
んっ...んっ...んっ...んっ...んっ...んっ...ふう...。

んっ...キスですか...？ ええ...仰せのままに...い...。
ただ...仕事中ですので...っ...あまり化粧が崩れないよう...
ふう...んっ...控えめに、お願ひします...。

んうう....。

(唇を合わせる)

ちゅ…ちゅ…ちゅっ…ちゅう…んっ…
ふう…ふう…んむちゅ…ちゅ…ちゅう～…ちゅぱつ…。

(口を開けて舌先を絡め合う)

ああ～…んべろっ…ペろペろれれれろ…
んべろ…んべろ…んろ…んべろべろ…れろれれれろお～…。

ぷあ…そろそろ…イきそうになってきましたか？
ええ…最後は…深いストロークで…
おちんぽ全体を、じゅぼじゅぼと擦り上げていきます…。

ふつ…んっ…はあ…はあ…はあ…はあ…はあ…
あっ…あん…あん…あん…あん…あん…あん…あん…んう…。

んっ…気持ち良いですか？ ありがとうございます…つふう…
このままお射精して頂けるよう…つ…もっと激しくぱんぱんと…お…
お尻を打ち付けて参ります…。

(少し速度が早くなる)

んおっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おん…
おっ…おほっ…ほっ…ほっ…ほっ…ほっ…ほっ…おお…。

お腹の奥がごつごつと突かれて…おっ…
申し訳ございません…んお…声が…抑えられな…い…。

おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…ほお…。

ほっ…ほっ…ほっ…ほっ…ほっ…ほっ…おおん…。

んくっ…出ますか…？ はい…私もイきそう…です…んお…
どうぞ…おまんこの中に出して下さい…んほあ…
お…お精子…びゅーびゅー…生中出し…い…どうぞ…お…。

(射精直前、はげしめに)

おっ…おっ…おんっ…おんっ…おんっ…おんっ…おほお…
んお…お…いく…いくいく…出る…んおお…おんっ♥

(射精)

おっ...おっ...ほっ...出...てる...中に...い...
お...社長のどろどろお精子...つ...中にいっぱい...出てます...うん....。

おっ...つ...ほっ...ほあ.....はあ...はあ...つ...ふう...んつ...
ふう...ふう...やっと...収まりましたね....。

はあ.....はあ.....んつ...おちんぽ...引き抜きますね...。
おっ...んつ...おお...お...つ...んおつ♥

(吐息、「ほ」はほぼ発音しない)

ほお.....ほお.....申し訳ありません...。
カリが引っかかって...つ...感じてしまいました。

んつ...ふう...。

おちんぽ...汚れてしましましたので、お掃除させて頂きます。
お足元、失礼します。

ああ~んむつ...んつ...じゅるじゅる...じゅるるつ....。

(咥えたまま舐める)

んれるれるれる...れぶれぶ...れるれるれるれろれろれろお~...ちゅぱつ....。

尿道の中も...する...するする...じゅるじゅぞぞぞぞ...
ちゅぽん...ふつ...こく...こく...ごくんつ....。

ふう...綺麗になりましたので、ズボンをお上げいたしますね。

(ズボンを上げる)

んつ...。

ふう...お疲れさまでした。
それでは...私は化粧を直して参りますので、
昼食はご自身でお取り下さるようお願いします。

...私の分も買って来て下さるのですか?
いえ...社長にそのようなことをさせるわけには....。

...お気遣い頂きありがとうございます。
では、お言葉に甘えさせて頂きます。